

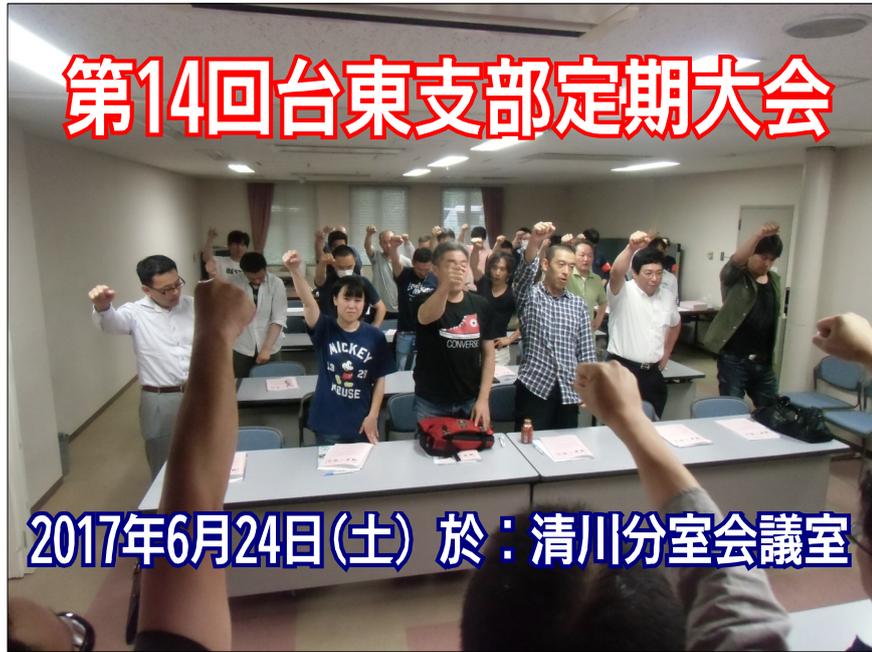
第14回
定期大会
特別号

台東新聞

THE TAITO NEWS

発 行 集 行 編 教	責 任 委 員 宣 宣	任 長 任 部
東 労 台	京 働 東	掃 合 部

2017年7月17日
第35号



第14回台東支部定期大会

2017年6月24日(土) 於：清川分室会議室

勝ち取ろう！新規採用

2017年6月24日(土) 第14回支部定期大会において、引き続き執行委員長の任をつとめます染谷です。よろしくお願ひします。

安倍政権は、自由を罰し国民を監視する「共謀罪」法案を、5月23日衆議院本会議での採決を強行しました。「計画」に加わるだけ

で処罰可能とする同法案は、実行された犯罪を処罰する日本の刑法原則を根本から覆し、国民の思想・信条の自由や表現の自由を侵害する恐れが強くなります。国民の不安や懸念は膨らむ一方ですが、審議入りからわずか30時間余りで採決に踏み切るなど、民意と国会軽

視の暴挙と言うほかありません。今年6年目を迎えた東日本大震災の被災地では、「復興格差」の広がりなど、今も多くの課題を抱えています。また4月14日に震災から丸1年を迎えた熊本・大分をはじめ、大地震、豪雨、豪雪、大火などの災害が相次いでいます。

また、任期満了に伴う都議選(定数127) 6月23日告示、7月2日投票開票についても、推薦候補の勝利を目指さなければなりません。

私たちが担う清掃事業はごみの減量・資源化促進、地域コミュニケーションの変化による集積所問題、不適正物搬入問題、高齢者への対応、災害時のごみ問題等課題は時代と共に増大しています。公務公共サービスである清掃事業の質の低下は、安全で衛生的な住民生活を脅かすこととなります。清掃事業の区移管から17年目を迎え、あらためて良質な公共サービスに向けて、自治研活動等を取組むことが必要になります。

台東区全域が戸別収集になり、1年が経過しました。



「29年度」作業計画については、「28年度」と同様の作業計画であるため、支部として了承していく事を確認しました。人員については、2012年10月の9名が最後に新規採用がなく、欠員分は非常勤職員・臨時職員での対応となっております。

私たち台東支部は、昨年同様組合員の「生命と権利生活」を守る為、本部指令・地連活動・支部での活動を積極的に取り組みます。そして、要求実現・新規採用獲得に向け全力で闘っていくには、全組合員の団結が重要になります。引き続き組合員皆様のご協力をお願いして挨拶とします。

共に頑張りましょう！

執行委員長
染谷智之

執行委員長	染谷 智之
副執行委員長	江森 正二
書記長	植村 純
書記次長	鈴木 信生
財政部長	原田 輝高
執行委員	長峰 顕史
	藤田 周平
	鈴木 亨
	金子 岳人
	片岡 良亮
	宇佐美浩一
	黒河内 昭
	中尾 知央
	小林 知巳
	佐藤 元治
	大木 敏裕
会計監査	
	松井 順平
	瀧澤 幸広
	松井 順平
書記長	松井 順平
書記次長	瀧澤 幸広
会計	松井 順平
「青年部」	
	鈴木 信生
「担当中央執行委員」	
	鈴木 信生
「第二地連役員」	
事務局長	原田 輝高
会計	植村 純
常任委員	片岡 良亮
	宇佐美浩一
	中尾 知央

東京清掃労働組合 本部 染書記長

お疲れさまです。

第14回の台東支部定期大会という事で、染谷委員長からも話がありました通り、我々にとって一番大きな悲願といえは新規採用、台東支部についても2012年以降採用が無く、新自由主義を基調とする政治潮流の中で、ありとあらゆる公務・公共サービスが切り捨てられていく中で、新規採用をきっちりとして職場を守っていく。そしてまた若い組合員が安心して働いていけるような職場を守っていくという事は、東京清掃にとっても、特区連の現業評議会にとっても非常に大きな課題だろう、というふうに考えています。



その中でここ数年、自治

研活動に力を入れておりませんが、なかなか区当局と話をしているという事を知らない区民の方、議員の方、いっばいいらっしゃると思います。そういった方たちにしつかりPRしていく。そして本当にこう安易な委託、あるいは非正規労働者を多用していくという事が、公共サービスとしての清掃事業の質の維持に本当に大丈夫なのか、そのことを労働組合が、いわゆる社会的な労働運動という形で問うていくという事は非常に重要なことでもあります。またその責任が東京清掃労働組合にはある筈だと思えます。そういう自治研活動の強化の中で、やはり新規採用に努めていくという事が非常に大きな課題になるのではないのでしょうか。

お年寄りの自宅まで行くという訪問収集、そのようなきめの細かい事業を直営でやっているという事を知らない区民の方、議員の方、いっばいいらっしゃると思います。そういった方たちにしつかりPRしていく。そして本当にこう安易な委託、あるいは非正規労働者を多用していくという事が、公共サービスとしての清掃事業の質の維持に本当に大丈夫なのか、そのことを労働組合が、いわゆる社会的な労働運動という形で問うていくという事は非常に重要なことでもあります。またその責任が東京清掃労働組合にはある筈だと思えます。そういう自治研活動の強化の中で、やはり新規採用に努めていくという事が非常に大きな課題になるのではないのでしょうか。

来賓挨拶

あった職場では、活性化し明るくなったと聞く一方、新規採用が全くここ何年もないような区は、どここの職場も少し暗くなってくるような、閉塞感に覆われているような職場環境になっていくと聞きます。新規採用を何としても勝ち取っていくという台東支部の大きな目標・課題に向かって、組合員の皆さんが結果をし、そして今定期大会で一年間の闘いを総括し、また、新年度に向けて運動方針を100%達成していただく事をお願いをします。台東支部からも、本部に鈴川中央執行委員を出して頂き、そして第二地連には原田書記長を地連の事務局長という事で出して頂き、文字通り東京清掃労働組合の運動を、先頭に立って牽引頂いている事に、本当に心から感謝致しますし、心から敬意を表したいと思います。なかなか時間内組合活動の見直しの中で、大変な思いをされているんだろうというふうに思います。ぜひ支部の仲間の皆さん



保育園の園児にとっては、清掃労働組の皆さんのお仕事は、あこがれの的でもありますので、そういった意味からますます交流を深めさせて頂きたいと思っております、そのお願いをすると共に、連帯の挨拶に代えさせていただきます。

が、両名そしてまた支部執行部の皆さんを支えながら、力強く運動を進めて頂くことを、東京清掃労働組合の旗の下に全組合員結集することを、心からお願いをしまして、定期大会開催にあたって一言ご挨拶に代えさせていただきます。頑張りましたよ！

台東区職員労働組合



東坊城執行委員長

他区の様子、妥結内容を見ますと、我々の妥結した内容のままほば平均的ではありませんが、まだまだパーセンテージの低い区もあり、今後も更に闘いを深めていきたいと思っております。また、先日は、うちの一部組合員の方で、清掃労働組さんと私の出身母体である保育園の保育士とで交流会を開催させて頂きました。

共に頑張りましたよ。



2017.6.17 青年部定期大会開催

第14回支部定期大会の開催に先立ち、6月17日(土)今戸本庁舎2階会議室において、青年部の定期大会が行われました。

今大会では、須藤前部長が青年部を卒業、新部長に松井順平さんが書記長に瀧澤幸広さんが就任し、本部から高木青年部長・地連からは野口副議長が来賓で参加、新体制で出発しました。

須藤前部長については青年部顧問として、担当の植村副委員長と共に、今後の活動をサポートしていく事になりました。

松井新部長挨拶



新しく青年部長になった松井順平です。昨年は青年部主催のバーベキュー大会を開催し、たくさんの組合員の方に参加して頂き、大成功に終わることができました。今年もレクリエーション等を開催できるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今年から2人体制になり、役職を兼任して活動することになっています。昨年以上に青年部を盛り上げることができるか不安も多々ありますが、2人ではできないことよりも、2人だからこそできることを探し、助け合い、今まで以上に青年部強化をしていきたいと思っております。

新規採用獲得が青年部強化に繋がります。新規採用獲得に向け、青年部は先頭にたって闘いますので、基本組織をはじめ全組合員皆様の協力を、今まで以上にお願いします。これからも青年部をよろしくお願いいたします。

須藤前部長挨拶



3年間青年部長をやらせていただき、6月17日、台東支部青年部定期大会をもちまして青年部を退任しました。基本組織、また支部組合員の方々に支えられ有意義な青年部活動ができたことを嬉しく思います。

青年部は今後2人体制となりとても少ない人数での活動にはなりますが、松井青年部長、瀧澤青年部書記長にこれまで以上の活躍を期待しています。

今後とも若い2人をよろしくお願い致します。ありがとうございました。

新 執行部挨拶

小林知巳さん



今期から執行部の一員に加わることになりました小林です。私も今年で52才になり「定年」という文字が近づいてきました。定年まではもちろん、定年以降も安定した生活を安心して過ごせるような職場作りを目指します。五十代での執行部参加という遅咲きです。皆様の足手まといにならないように、フットワークを軽くして頑張りますので、よろしくお願いいたします。

「平成30年度」台東区独自予算要求書の取組みについて

「平成30年度」台東区独自予算要求書について、昨年同様全組合員（職員・再任用）の取組みをお願いします。

この予算要求は、組合員の切実な要求であることを、この間折衝・交渉の場で訴えています。引き続き全組合員のご協力をお願いします。

取組み期間 2017年7月17日(月)～22日(土)

三遊亭園歌師匠の思い出
SSSSSS

15年前、新潟三条市が川の氾濫により甚大な被害を受けました。支援活動に行った際慰労会があり、その時にゲストで参加してくれたのが園歌師匠でした。

私の小・中学校の先輩で、中学時代、師匠の同級生だった理科の長岡先生が、師匠の落語のネタを作ったことや、色々なエピソードを話してくれました。

「歴代の生徒にも」師匠について尋ねてみたところ本当だった事が驚きました。

浅草・上野の演芸場で活躍し、元国鉄職員で岩倉高校のOBでもあり、台東区にもゆかりのある方で、落語界にとっては楽しい足あとを残してくれた人でした。

最後に、笑点の初代の大喜利メンバーでもあり・・・歌奴時代が懐かしいなあ山の・・・

